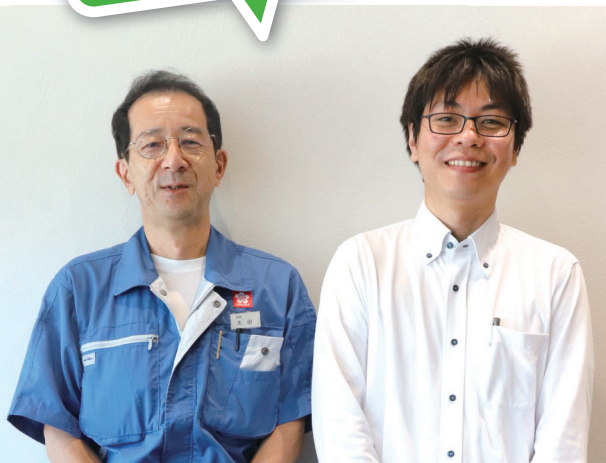


柔軟な対応力に  
加え、一歩先を行く  
提案力が  
魅力でした

## 各拠点や工場のWi-Fi環境を統一 クラウド上での一括管理で 業務効率も向上



(左から)  
株式会社サクラクレパス

工場総務部 課長

太田 安治 氏

情報システム部 課長

吉岡 直樹 氏

WE ARE COLORING THE FUTURE.

### 株式会社サクラクレパス

創 業 1921(大正10年)年5月29日

大阪本社 大阪市中央区森ノ宮中央1-6-20

事業内容：世界初の画期的な描画材料「クレパス」の発明以来、描画材料・筆記具から先進的な事務用品・学用品など、暮らしを豊かにする商品の企画・開発・製造販売を行う。また、長年培った色材技術を応用し、工業・医療・エレクトロニクス分野などの新市場に向けた商品開発やコラボ商品の販売などにも積極的に取り組んでいる。

従業員数 1,600名(グループ計)



● URL: <https://www.craypas.co.jp/>

#### 導入背景

本社で遠隔マネジメントできる  
Wi-Fi環境の整備が必要

当社は、2021年に創業100周年を迎えるのを機に、大阪工場内に研究部門・技術開発部門・生産事務部門を集約した新本部棟の建設を計画していました。社員同士のコミュニケーションや仕事の質を高めていくことを目的としたものであったため、建設工事と並行して無線LAN環境の整備も進めることになりました。グループごとで使っていたハンディターミナル用の無線LAN設備はあったものの、それでは不十分だと判断したからです。

また、新本部棟建設を皮切りに、全社統一の無線LANを構築し、情報システム部がクラウド上で管理する環境を整えたいとの考えもありました。それまでは拠点ごとにWi-Fi環境や導入機器が異なり、機器の管理は各拠点の実務担当者が行っていました。トラブル等があれば、情報システム部が対応したり現地に赴いたりしていたものの、時間的なロスも少なくありませんでした。拠点担当者の負担を軽減するためにも、情報システム部が遠隔マネジメントできる体制を整えることが急務の課題だったのです。

#### 選定理由

スピーディーかつ柔軟な対応力に加え  
デモ機の活用で導入メリットも実感

重視したのは、サポート窓口の一本化と複数の無線アクセスポイント(以下、無線APと記載)を一括管理できるクラウド型のサービスです。NTT西日本グループなら、電話回線をはじめとする通信インフラの対応をまとめて任せられると判断。竣工スケジュールに合わせた確実な導入・運用計画、さまざまな問題にスピーディーかつ柔軟に向き合ってくれる対応力も決め手となりました。

また、デモ機で事前検証ができたことも安心につながりました。実は、デモ機を使ったのは新本部棟ではなく本社と営業所。コロナ禍の影響で、リモートワークやWEB会議が増え、「商談のWEB会議は自席から離れた静かな場所で行いたい」といった要望に急遽対応する必要が発生したからです。コロナ禍で出張が難しい上に時間もない中、デモ機を使った検証にて現地訪問なしで導入できることを確認。目の前の課題に対応できただけでなく、クラウドシステムのメリットも実感できました。

## 導入効果

## 全社統一の無線LANで、業務負荷やリスクを軽減 社員の意識向上、現場の業務改革も促進

コロナ禍で営業所へ出向くことが難しい現状や、全社的にWi-Fi環境の整備が急がれる中、スピーディーに構築できたことは、クラウドならではのメリットだと思います。一つひとつ設定や保守が必要な機器を現場に置く必要もなく、本社に居ながらにして一括管理できるので、情報システム部の業務効率が格段にアップしました。また、ログを集中管理できるようになったこともメリットの一つ。何かトラブルなどがあったときなど、万一の備えとしても大変心強く感じています。

主要拠点である新本部棟には、他拠点や海外事業部の社員が来て打ち合わせなどをする機会が増えました。各拠点をまたいで同じ設定になっているので、一旦自分のパソコンで設定してもらおうと他拠点でも自動でWi-Fiに接続可能。パソコンを開ければすぐに仕事ができるので、時間を有効に使えるようになったといった声が多くあがっています。また、休憩時間などを使ってWEB講義を受講する姿が目立つようになるなど、社員の意識向上にもつながっています。

社内LANにつながるWi-Fi環境を構築したことで、無線LANを活用した業務改革も意識され始めたことも大きな

変化です。以前は工場の在庫を紙に控え、在庫管理をしているデスクトップ端末まで行き、そこで数字を打ち込んでいました。工場にも無線APを設置したことで、タブレットを使ってその場での直接入力が可能になり、情報の共有化、ペーパーレス化を図っていこうという動きも生まれています。工場の事務所には、機械の稼働率などがタイムリーに表示されるモニターも設置。機械の状態がすぐにわかるので、生産管理などの面でも役立っています。



## 今後の展望

### 一歩先を行く提案力と充実のサポート体制に期待

今回カバーできなかった拠点や工場の整備も順次進めていくとともに、ゲスト用の無線LAN設置も考えています。『AQStage 無線LANクラウド』の導入後、手の掛かることはまったくありませんでした。今後、もし何か不具合が起きたとしても、一本化してもらった

サポート窓口やセンドバック保守対応があるので安心です。

NTT西日本グループには、少し先の未来から私たちに必要なこと、やってみたいと思えることをどんどん提案し、引っ張ってほしいと思います。

お客様のさらなる本音はWebで

[https://www.nttbizsol.jp/service/wireless\\_lan/](https://www.nttbizsol.jp/service/wireless_lan/)

NTTビジネスソリューションズ

検索

▶ AQStage無線LANクラウド ▶ 関連事例

本件のお問い合わせ

NTTビジネスソリューションズ バリューデザイン部 コアソリューション部門

e-Mail [aqstage\\_wlan@west.ntt.co.jp](mailto:aqstage_wlan@west.ntt.co.jp)